JGS 1314　単孔を利用した透水試験（定常法）

調査件名　SYSTEM21 最高級ﾌﾟﾛﾌｪｯｼｮﾅﾙ土質調査解析ｿﾌﾄ 長年の実績で信頼と安定したｿﾌﾄを実現

試験年月日　2020 年　6 月 16 日

地点番号(地盤高)　No.７５２(T.P.+7.50m)

試　験　者　田中　誠二

試験条件	試　験　方　法		揚水／~~注水~~	天　　候	晴れ
	試験区間の深さ	GL m	-4.00 ～ -4.50	管口の高さ GL m	-0.50
	試験区間の長さ	L m	0.50	上部離隔長 L_1' m	2.00
	平衡水位測定		試験前／~~試験後~~	下部離隔長 L_2' m	2.00
	平衡水位	h_0 GL m	-0.500	試験区間の孔径 D m	0.082
	定常時の流量	Q_0 m³/s	1.20×10^{-4}	定常時の水位 GL m	-2.500
				定常時の水位差 s_0 m	2.000

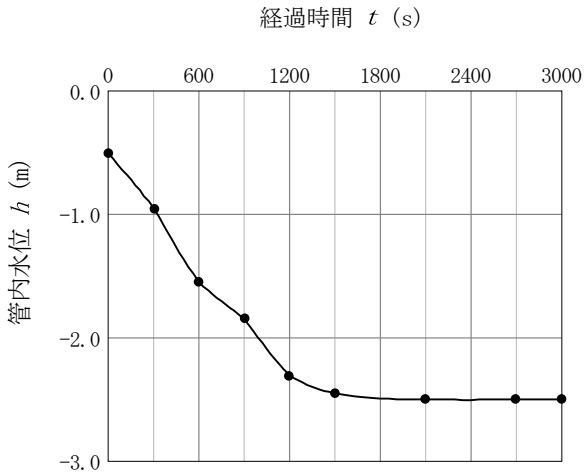
試　験　記　録

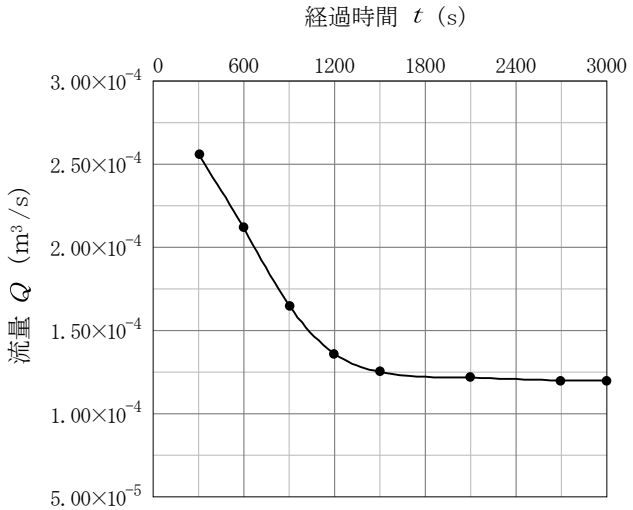
経過時間 t s	流量 Q m³/s	水位測定管内水位 h GL m	水位差 s ($=h_0-h$) m
0	0	-0.500	0.000
300	2.56×10^{-4}	-0.950	0.450
600	2.12×10^{-4}	-1.550	1.050
900	1.65×10^{-4}	-1.850	1.350
1200	1.36×10^{-4}	-2.300	1.800
1500	1.25×10^{-4}	-2.450	1.950
2100	1.22×10^{-4}	-2.500	2.000
2700	1.20×10^{-4}	-2.500	2.000
3000	1.20×10^{-4}	-2.500	2.000

試　験　結　果

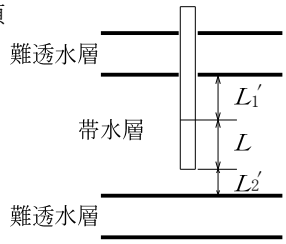
透水係数 k m/s	4.77×10^{-5}

$$k=\frac{2.3\,Q_0}{2\pi\,s_0\,L}\log\left(\frac{2L}{D}\right)$$





特記事項



透水試験(定常法) 特記事項
透明度高い地下水
砂質シルト
砂礫層